令和７年 ９ 月号（№ 189）
発　　行　三木市高齢者大学学生自治会
発行責任者　自治会会長　　田中　裕行
編　集　者　自治会新聞編集委員会
発　行　日　2025年（令和7）9月16日
http://koureisyadaigaku.cccp.jp

三木高大 自治会新聞

令和７年度　グラウンドゴルフ大会のご案内

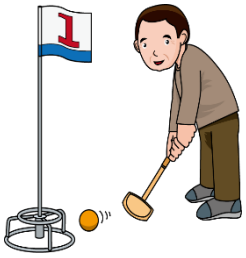
今年もグラウンドゴルフ大会の季節が近づいて来ました。高大生にとっての一大イベントであるこの大会を待ち侘びている方も多くいらっしゃるのではないでしょうか。

今年は１１月６日に下記の要領で開催いたしますが、新たに迎えた４５名の１年生の皆さんをはじめ、学友会の皆さんの参加を得て賑わいのある大会になると考えています。

ご存じのとおり、グラウンドゴルフは高齢者を中心に各所で楽しまれているスポーツで、ルールが簡単、初心者や体力、技術がない人でも思わぬホールインワンなど好成績が出る可能性もあります。初心者はもちろんベテランプレーヤーでも自分の思い通りに飛んでいかないボールに悩むことも多いと思いますが、広々とした芝生の上で思い切りボールを打って日頃のストレスを解消しましょう。

大会では、学年別順位(大学生のみ)と個人別順位を競うほか、各賞としてホールインワン賞、ベストスコア賞、飛び賞、ブービー賞など多くの賞を用意しておりますので大いにプレーを楽しんで頂きたいと思います。また、これから大会迄の間、参加学生の皆さんは入賞を目指して練習に励む日々が多くなると思いますが、それらの機会を通じて各学年の一層の団結力を高めるとともに個々の実力アップを図って頂ければ幸いです。

実行委員会では、参加者の皆さんに配布する大会要領やチーム組み合わせ作成などの作業を行って参りますが、大会のスムーズな運営には参加者の皆さんのご支援ご協力が欠かせません。何かとご無理をお願いする事もあるかと存じますが何卒宜しくお願い申しあげ、多くの皆さんのご参加を心からお待ちしております。



１.開催日時　　令和７年１１月６日（木）９時開始１２時３０分頃終了予定
（雨天の場合１１月７日）

２.開催場所　　三木総合防災公園グラウンドゴルフ場

３.当日中止の場合　　各連絡網を通じて連絡いたします

グラウンドゴルフ大会実行委員長　3年１班　坂田　茂喜

専門講座『園芸学科』

園芸学科では、「健康づくり」と「学び直し」をテーマに、土にふれ、野菜の栽培を通じて、心豊かで充実した日々を送ることを目指しています。

年間を通じての野菜の栽培方法、土づくり、病虫害対策、収穫後の管理や活用方法を学習しています。講師の小田先生の経験豊かなお話を聞きながら、感心したり、びっくりしたり、時には突拍子もない質問が出て、教室内はとても楽しい雰囲気です。

講義だけでは理解がしにくいので、令和７年９月８日には研修旅行が実施される予定です。行き先は加西市にある「兵庫県加西農業改良普及センター」で、施設見学や講師による園芸講話、実演指導などが予定されています。この研修を通して実践的な知識を習得し、家庭菜園に活かしたいとの声も多く寄せられています。

講座の様子

【園芸学科の主な授業内容】

- 春：ジャガイモ、玉ねぎ、夏野菜の植え付け
- 夏：ナス、トマトなどの収穫と管理
- 秋：サツマイモ掘り、大根、白菜の栽培
- 冬：ジャガイモの栽培、「苔テラリウム」の制作体験
- その他：堆肥づくり講義（有機農法・環境問題など）

また、２月の大学祭においては、園芸学科として喫茶コーナーに「苔テラリウム」を展示しました。「苔テラリウム」とは、小瓶やガラス容器の中に、苔や石、流木、フィギュアなどを配置して小さな自然空間を作るもので大変楽しいものです。土の香りと仲間の笑顔に囲まれて、のんびり楽しく学べるのが園芸学科の魅力です。ご興味のある方は、ぜひ一度見学にお越しください！

２年２班　井上　政明

学年通信（３年生）　「出石への研修旅行」

研修旅行のたびに「目的地をどこにしましょうか」と係の方を中心に話し合いをするところから始まります。「目的地を決めていただければ、異議はないのに」と思っていたのですが、振り返ってみると、「そうか、皆で話し合いをして会話を重ねること自体が研修旅行の目的の一つではないか」と気付いた次第です。

数度の話合いの結果、やっと「出石」に決まった時、「豊岡は両親の実家があり、何度も出石には行っている。蕎麦を食べて、お土産でも見るか」「その他にも何か見るところはあるのかな」程度の思いがありましたが、現地ではガイドの方がおられて、楽しく出石の町の紹介をしてくださいました。バスの中での会話も楽しく、充実した一日でした。次回は秋に陶芸体験です。今からとても楽しみです。

辰鼓楼の前にて

出石城跡に向かう

帰途、煎餅かじって一休み

３年１班　山口　文子

ひろば

「EXPO2025 大阪・関西万博」

７月４日に万博に行ってきました。数あるパビリオンの中で、SNS で話題のパビリオン「トルクメニスタン館」を紹介しようと思います。

トルクメニスタンは「中央アジアの北朝鮮」と呼ばれ、謎に包まれた独裁国家で、南はイラン、面積は日本の 1.3 倍、人口 600 万人。世界屈指の天然ガス王国ということですが、果たしてどんな国なのか興味があったのです。

パビリオンの入り口には大統領の大きな肖像画が飾られ、一目でこの国での大統領の偉大さと、国民の愛国心・忠誠心が伝わってきました。

国の宝物であるアラバイ犬の手織りの絨毯

次に進むと「馬」と「犬」の映像が次々と映しだされる巨大なスクリーンがあり、２階には文化紹介コーナーがあって、日本語の教科書、アハルテケ馬やアラバイ犬の人形、ブローチ、ドレス、絨毯などトルクメニスタン直輸入の品々が並んでいました。ここでも国の特殊さや、国家の誇りが「馬」と「犬」であると主張していました。

子どもの頃に行った万博で、大きな世界の存在を知ったときのわくわくした感覚を思い出しましたが、５５年後も同じように未知の世界を垣間見て、大勢の人の努力、生き様や命を感じ、新たな感動を貰いました。この感動を大事にしたいと思います。

４年４班　藤田　令子

大道芸クラブ紹介

日本の大道芸は奈良時代に中国から伝わり、江戸時代に最盛期を迎えました。現代に入りアート性、エンターテイメント性の高さが再認識され大人気となっています。

先日、ある小学校の夏休みアフターにボランティアとして行かせていただいた時の事、児童全員がお手紙を書いてくれました。「皿回し教えてくれて楽しかったよ、自分で回せるようになりたい。また来てね」「紙トンボおもしろかったよ」子ども達を退屈させないように、皿回し、サザエさん体操、紙トンボ、手品など一緒にやって楽しめる内容にしたところ、約 70 名の子どもたちは目をキラキラと輝かせて喜んでくれました。

ボランティア活動は高齢者施設、デイサービス、老人会、地域のサロン、子ども会、夏祭りなど、依頼があれば許す限り出かけて行きます。人々に喜び、感動、笑顔を届けることで、私たちも元気がもらえる、大道芸を続けてきてよかったと思える瞬間です。

私たちの大道芸を絶やさないためには、一人でも多くの人に仲間に加わっていただくことであると思います。一度お友達を誘って覗いてみませんか。男性の方も大歓迎です。 第 2、第 4 金曜日、13 時より中央公民館 1 階和室でお待ちしています。

大学祭での発表

小学校の子どもたちと

大道芸クラブ広報係　定永　好子

専門講座(郷土史)　「おらが村でもひょっとして・・・」

私は三木市に生まれ、三木市で育ちました。歴史が好きでドラマや映画、また小説なども興味深くみていました。

ところが、なんと！私の暮らす三木市にも、「あっと驚く」歴史があったのです。三木市の歴史ときいて、私たちが思い浮かべるのは、三木城主の別所長治公や竹中半兵衛ではないでしょうか。でもそれだけではなかったのです。徳川 8 代将軍の候補に、当時の三木領主が挙がったというのです。紀州の吉宗、あの「暴れん坊将軍」に決定される前のことです。松平清武という当時の三木の領主は 6 代将軍家宣の唯一の弟だったことから、7 代将軍が早世したことで有力な候補者となったのです。

ではなぜその人が三木領主に？というような疑問はぜひ、この『郷土史学科』で答えを見つけてください。

なんとなく暮らし、なんとなく知っているつもりだったわが町のこと。フィールドワークにでかけて、由緒正しい寺社や古墳をめぐり、歴史に直に触れる。そして先生方のお話で知らなかったことを知り、この三木市の新たな魅力を発見できる、そんなわくわくするような時間を過ごすことができます。

みなさんも、『郷土史学科』で歴史のロマンを感じてみませんか。

３年１班　高崎　俊子

学年通信（２年生）　「神戸須磨シーワールド研修旅行の感想」

リニューアルオープンした神戸須磨シーワールドを３月 19 日に訪れました。

以前の「スマスイ」と比べて、施設全体が大きく生まれ変わり、海と一体化したような開放感のある空間が広がっていました。特に、シャチのパフォーマンスは圧巻で、トレーナーとの息の合った動きやダイナミックなジャンプに目を奪われました。

また、イルカのショーもスピード感と知性を感じさせる内容で、参加者全員で楽しむことができました。

館内は清潔感があり、展示も見やすく工夫されており、子どもから大人まで学びながら楽しめる施設だと感じました。一方で、人気の高さから混雑している時間帯もありましたが、それだけ多くの人々に愛されている場所なのだと実感しました。

今回の研修旅行では、少し豪華にシャチを見ながらお食事を楽しめるビュッフェレストランで、北は日本海、南は瀬戸内海などの海の幸、新鮮な野菜や果物、神戸牛などのブランド肉、和洋多彩なスィーツを味わい、参加者は大満足でした。

シャチのモニュメントの前で

豪快なジャンプ

観客にバシャッと水かけ

２年２班　井上　政明